

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	北九州支部	(2)記載者氏名:	原広美	会員番号:	11990	事務局整理記入欄	北九州 - 32
分水嶺区分	W583大土路～670m地点(W582方向)			(3)山行日:	2005年	3月	9日(4)天候 晴れ

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

原広美	11990						
関口興洋	13643						
中村昭彦	13991						
森本信子	会友						
計				4名			
計				名			

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	国道489大土路～540.2～P627～P676～670m地点												
アプローチ:	国道2号下関～県道33小月～美祢～山露～大峠～国道9号山口市～阿東町地福下～国道489徳地・大土路												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	大土路	大原湖	131	40	47.8	34	19	32.4	338		8:20		(9)
分水嶺到達点W583	大土路	大原湖	131	40	50.0	34	19	29.0	342	8:25	8:30	A-1	
	540.2	大原湖	131	41	8.8	34	19	37.4	543	9:15	9:25	B-2	(7)
	P627	大原湖	131	41	9.7	34	20	2.4	638	10:15	10:20	B-2	(9)
	660m地点	徳佐中	131	41	19.7	34	20	21.6	678	11:45	12:30	B-3	(8)
	P676	徳佐中	131	41	16.7	34	20	34.3	677	13:05	13:08	B-3	(8)
分水嶺離別点	670m地点	徳佐中	131	41	17.1	34	20	41.0	670	13:30	13:40	B-2	(8)
歩行終了点	大土路	大原湖	131	40	48.0	34	19	32.0	334	16:10		A-1	(9)
総歩行時間(休憩時間を除く):												6時間42分	

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを記入してください	点名	等級	方位	保存状況	特記事項
	540.2	3	正	良	

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

P627～P676まで地形図とGPS測定の誤差西へ60mずれている

(9)水および植生に関連した特記事項

大土路の側溝では徳地町・下の谷川と阿東町・朴木川に水が分かれて流れていることが確認できた
稜線に沿って阿東町側は檜の植林がある
クロモジ クヌギ アセビ アカマツ が多く見られる

(10)その他の特記事項

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明:
NO1 (9) 国道489大土路分水嶺
NO2 大土路～下深山方面はエスケープがないので笹コギが少なく見通しの良いところでテーピングをして下山をする